

平成17年度「情報産業論」シラバス

1. 昼間主コース：工220 「情報産業論」 選択 2単位（2—0） 教室：工1—322 2年次後学期

2. 担当教員：とぐち みのる
渡久地 實

教員室：工3—201室 e-mail: toguchi@tec.u-ryukyu.ac.jp 電話：895—8690

3. 授業内容：本講義は、琉球大学工学部、沖縄国際大学産業情報学部、沖縄県立芸術大学デザイン専攻が協同して開講する。内容は、各分野で活用されているIT技術の入門講座を中心とする。沖縄県の情報産業振興担当者、県外最先端IT関連企業の担当者及び三大学の教員が共同チームを組み学生に最先端のIT研究や、e-ビジネス、情報と感性(人間工学)、及び企業におけるIT製品開発実例などについて講義する。学生は本講義を通してIT技術の最新動向を把握すると同時に製品開発に必要な基礎知識や開発のプロセスなどを修得できる。

4. 履修条件：対象年次は2年次で、各自の専門分野で活用されているIT技術に強い関心を持っている者

受講定員：各学科25名程度

5. 教科書：授業開始時に資料を配布する。

6. 評価方法：レポート等を課し、討論状況も含めて総合的に評価する。

7. 授業計画：集中講義形式

授業は、3月8日～17日まで原則1日2回（14：00～15：30と15：45～17：15）実施される。

日付	授業内容	講師所属	講師氏名
1回 3月8日(水)	ガイダンス	琉球大学 工学部 教授	渡久地 實
2回 3月8日(水)	沖縄県の情報通信産業について	沖縄県 商工労働部 情報産業振興課 課長	桃原 幹雄
3回 3月9日(木)	C言語について	(株)テクノクラフト 社長	齋藤 孝春
4回 3月10日(金)	Web技術の習得について	(株)ブレイン	檜山 治樹
5回 3月10日(金)	ITのデザインへの活用	沖縄県立芸術大学デザイン専攻 講師	中西 利文
6回 3月11日(土)	Web技術とマーケティング	ソニースタイル・ジャパン株式会社(株) 社長	佐藤 一雅
7回 3月11日(土)	企業におけるIT技術開発事例1	東芝松下ディスプレイテクノロジー社 執行役員	茨木 伸
8回 3月13日(月)	データベースの活用について	(有)クラフトナイン 社長	平川 隆之
9回 3月13日(月)	Web技術と経営戦略	沖縄国際大学 産業情報学部 教授	安里 肇
10回 3月14日(火)		究(きゅう) 建築研究所 一級建築士	宇栄原 謙
11回 3月15日(水)	「ベンチャービジネス実践：一那覇でのデジタル通信系ベンチャーの創業と発展」	琉球大学 工学部 教授	和田 知久
12回 3月16日(木)	リモートセンシング技術について	琉球大学 工学部 教授	藤井 智史
13回 3月16日(木)	e-ラーニングによる学習の進め方	(株)テクノクラフト 社長	齋藤 孝春
14回 3月17日(金)	企業におけるIT技術開発事例2	日本デザインエンジニアリング 代表取締役	岩壁 清行
15回 3月17日(金)	まとめ及び研修オリエンテーション	琉球大学 工学部 教授	渡久地 實

なお、本講義は、文部科学省「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」による支援を得て実施される「産学連携による学生の即戦力化プログラム」の第1段階の講義です。この講義の単位を取得した学生は、3年次前学期に「企業研修」(2単位)、を取得した後、3年次夏期休暇中に「企業実習」(2単位)が受講できます。3科目(6単位)の単位を取得した学生には学部より「修了証」を授与する予定です。